

| 会 議 記 録   |   |         |                  |
|-----------|---|---------|------------------|
| 会 議 の 名 称 | 産業建設常任委員会   |         | 会議場所 全員協議会室      |
|           |   |         | 担当職員 佐藤          |
| 日 時       | 令和3年1月26日(火曜日)  |         | 開 議 午前 10 時 00 分 |
|           |   |         | 閉 議 午前 10 時 43 分 |
| 出席委員      | ◎菱田、○赤坂、田中、小川、奥野、藤本、竹田  |         |                  |
| 出席理事者     | 【産業観光部】吉村部長<br>[商工観光課]三宅課長、栗林観光担当課長<br>【まちづくり推進部】並河部長、関事業担当部長<br>[桂川・道路整備課]信部課長 |         |                  |
| 出席事務局     | 山内事務局長、佐藤主任   |         |                  |
| 傍聴者       | 市民1名  | 報道関係者1名 | 議員0名             |

## 会 議 の 概 要

10:00

### 1 開議 (菱田委員長あいさつ)

[事務局主任より日程説明]

### 2 案件

[まちづくり推進部入室]

[まちづくり推進部長あいさつ]

#### (1) JR千代川駅バリアフリー整備工事の完成について (まちづくり推進部行政報告)

[桂川・道路整備課長 資料に基づき説明]

10:06

[質疑なし]

[まちづくり推進部退室]

10:06

[産業観光部入室]

[産業観光部長あいさつ]

#### (2) 京都府緊急事態措置協力金について (産業観光部行政報告)

**【質疑】**

<藤本委員>

申請受付はどこですか。

<商工観光課長>

詳細は調整中であり、コールセンターで案内する予定である。

<産業観光部長>

WEB申請が基本で、専用サイトが設けられる予定であり、パソコン等をお持ちでない方は、郵送で対応できるように進められているところである。

<藤本委員>

昼間しか営業していないが、コロナの影響でテイクアウトのみ営業していて、お客さんがほとんど来ないと言っている事業者もいるが、前回のように、テイクアウト用のクーポン券を発行する予定はあるのか。

<商工観光課長>

市独自の支援策については、今後また考えていく必要があると思っているが、今は考えていない。

<赤坂副委員長>

この協力金の対象が372店舗と説明があったが、今後増えるのか。

<商工観光課長>

増減はある。この数字は予算を積算するために、平成28年度の経済センサスの数字を京都府一律で使用している。店舗数は増減しているため、増える分も見越して対応していく。

<菱田委員長>

今後対応するに当たり、予算の組替え等が発生する可能性があるがどのように取り扱うのか。

<商工観光課長>

財源は国からの臨時交付金を充てているため、財政課で亀岡市全体の事業を管理していく。今後も財政課と協議して、事業執行を進めていく。

<藤本委員>

2月8日以降は、夜8時以降の営業も可能になるのか。

<商工観光課長>

京都府からは、7日までと聞いている。しかし、今後の感染状況によって、緊急事態宣言が延長されることになれば、京都府で、協力金を延長していくのか判断されると考える。

<菱田委員長>

応募等に関する要項などの資料が出ればいただきたい。要望しておく。

**(3) 亀岡市観光振興ビジョンの策定について  
(産業観光部行政報告)**

**[質疑]**

<竹田委員>

トロッコ亀岡駅周辺の対象地権者はどのくらいいるのか。また、地権者の意向はどうか。

<商工観光課長>

地権者は15人である。農地など「後を継ぐ者がいない」といった、この先のことを心配されている。調整区域ではあるが、「できるだけ有効的な活用ができれば」という意見が多かった。

<竹田委員>

有効活用はできそうなのか。

<商工観光課長>

コロナの影響ですぐに動くことができるとは思っていない。調整区域で、いかに有効活用ができるかを考えている。早急に地権者と協力して進めていきたいと思う。

<藤本委員>

トロッコ亀岡駅周辺には、食事をする場所やお土産を買う場所がないが、今後調整区域を変更していく予定はないのか。

<商工観光課長>

今後、想定の中に入れておく必要はあると考えるが、取り急ぎ、今の状態でより有効的な活用を考えているところである。最低限の活用を第一歩として、次につなげていきたいと考える。

[産業観光部退室]

**3 その他**

<菱田委員長>

今年度、委員長をさせていただき、委員の皆様のご協力のもと務めることができた。にぎわいのあるまちづくりを目指そうと、いろいろなご意見をいただき農業振興や観光振興、川の駅などについて勉強を重ねてきた。今後も亀岡の産業・観光がより一層振興することを祈念して、1年間のお礼の言葉とさせていただく。

<赤坂副委員長>

今年度、副委員長をさせていただき、今年度はコロナの影響でどこにも行けなかったのが残念であった。来年度も産業建設でやっていきたいと考えている。スタジアムができて、JR亀岡駅北もそうだが、駅南をどうにかしてにぎわいをもたせるようにしていきたいと思う。今年1年間、委員長の役に立てなかったが、またこれからも一生懸命頑張っていきたいと思う。

<菱田委員長>

次回は2月8日（月）特別議会において委員会を開催する。正副委員長の選挙等をお願いする。